進捗報告報告書（実行団体）

● 提　出　日　：　2022 年　　10 月　　5 日
● 事　業　名　：　休眠預金を活用した体験格差解消事業
● 資金分配団体　：　公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団
● 実 行 団 体　：　公益財団法人身体教育医学研究所

①　実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
１．障害児や児童養護施設等の子供が、水辺の自然体験に参加できる状態となる。	①水辺の自然体験に参加した対象となる子供の数	①地域全体で７５人（初期値から５倍）	①2023 年 2 月	51 人（延べ 92 人）	2
	②水辺の自然体験を見学した対象となる子供の数	②地域全体で７５人（初期値から５倍）		51 人	2
	③水辺の自然体験に参加・見学した対象となる子供の満足度	③満足度調査（エンドライン調査を行いベースラインと比較する）		無（比較調査のための事前・事後アンケートを実施中）	4
	④水辺の自然体験に協力したサポーターの数	④地域全体で７５人（初期値から５倍）		75 人	2

２．障害児やひとり親家庭等の保護者が、水辺の自然体験について、その有効性を認識している状態となる。	①水辺の自然体験を見学した保護者の数	①地域全体で７５人（初期値から５倍）	①2023 年２月	35 人	2
	②水辺の自然体験を見学した保護者の満足度	②満足度調査（エンドライン調査を行いベースラインと比較する）		無（比較調査のための事前・事後アンケートを実施中）	4
３．障害児支援施設や児童養護施設、ひとり親支援団体等のスタッフが、水辺の自然体験について、その有効性を認識している状態となる。	①水辺の自然体験を見学したスタッフの数	①地域全体で７５人（初期値から５倍）	①2023 年２月	75 人	2
	②水辺の自然体験を見学したスタッフの満足度	②満足度調査（エンドライン調査を行いベースラインと比較する）		無（比較調査のための事前・事後アンケートを実施中）	4
４．学校や団体等が、水辺の自然体験に連携・協力・支援する状態となる。	①連携・協力・支援する学校・団体等の数	①地域全体で１０事業者（初期値の２倍）	①2023 年２月	7 団体（社協、みまき福祉会、市福祉課、長大、女短、Sany、楽育）	2
	②水辺の自然体験推進団体以外で連携・協力・支援する学校・団体等の数	②地域全体で１０事業者（初期値の２倍）		1(八重原土地改良区)	3
	③水辺の自然体験を見学した学校・団体等の数	③地域全体で１０事業者（初期値の２倍）		5(青少年支援チーム※市不登校児支援組織、４小学校教諭)	2
５．実行団体間や連携協力団体とのネットワークが深まる。	①実行団体間や連携協力団体と定期的なコミュニケーションがある団体の数	①10 団体	①2023 年２月	８団体（4-①に＋オーシャンファミリーさん）	2
	②地域の連携協力団体等と協	②3 回		11 回	1

	議する会議等の回数				
	③実行団体間の事例等を共有する会議等の回数	③全実行団体で年２回以上の開催		４回 （オンライン全体会議）	1
６．資金分配団体と様々な情報交換が行われる。	①資金分配団体と会議の開催や情報提供などサポートを受けた回数など	①年に２回の資金分配団体と全実行団体による会議の開催 ②月に１回以上の資金分配団体との対面会議（ネットによる会議を含む）の開催	①2023 年２月	②月１回程度実施	2
7. 新型コロナウイルス感染症対策を講じたことにより、参加者・スタッフが安全に水辺の体験活動に参加	①器材等の拡充及び必要な人材を確保することで三密対策等の安全対策を講じた事業が実施できている	①活動において新型コロナウイルス感染症の十分な安全対策を講じて事業を実施している状態	①2021 年７月	密を避けるための休憩器材や消毒用品の拡充、および基本的な対策（マスク、手指消毒、体調チェック）によって、安全に活動が実施できている。	2

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況

A：変更項目 ☑変更なし　☐短期アウトカムの内容　☐短期アウトカムの表現　　☐短期アウトカムの指標　☐アウトカムの目標値
3.（任意）活動に関する報告

③　広報に関する報告

1.　シンボルマークの使用状況
☑自団体のウェブサイトで表示している　　☑広報制作物に表示している ☐報告書に表示している　☑イベント実施時に表示している　☐その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2.　広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） ・上田ケーブルビジョン　UCV レポート『子どもの居場所づくり　水辺のアクティビティなどを体験　東御市 明神池』（2022 年 9 月 26 日） ・信濃毎日新聞　『野外でのびのび 居場所ここにも』（2022 年 9 月 26 日号） ・市報とうみ　7 月号 ・東御市公式 Youyube チャンネル『【Sany TOMI】ため池でカヌー/SUP 体験やってみた』（2022/6/20） 2.広報制作物等 3.報告書等 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

添付資料

左　兄弟でカヤック

右　里山遊びでの川の水を使ったウォータースライダー

左　高校生スタッフ（不登校当事者）と子どもで SUP

右　みんなでメガ SUP＆水泳

※すべて「くる me」の一コマ